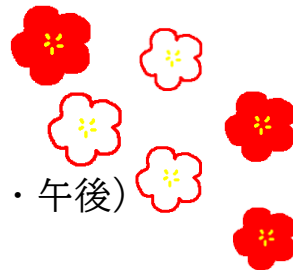




個人参加 動く市政教室

「旧齋藤家を巡る」

(午前・午後)



実施日：令和3年3月11日（木）
午前の回 9:00～11:30・午後の回 13:00～15:30
市民生活部 広聴相談課

明治から昭和にかけて活躍した商家である齋藤家の邸宅の一部であった燕喜館と、大正7年に建てられた別荘を見学し、往時の歴史や文化に触れてもらうとともに、市の文化施設を紹介します。

※時間欄の（ ）内は午後の回の時間

時間	分	見学施設	所在地
9:00 (13:00)		新潟駅南口バスロータリー 出発	
↓			
9:20～9:50 (13:20～13:50)	30	燕喜館	中央区
↓			
10:10～11:10 (14:10～15:10)	60	旧齋藤家別邸	中央区
↓			
11:30 (15:30)		解散：新潟駅南口	

	応募数	参加数
3月11日午前	18	16
3月11日午後	20	18

参加者からの主な意見・感想

全体を通しての意見・感想

- ・何度も訪れているが、説明を聞くと理解が深まった。説明がないと分からなかった。
- ・新潟市の歴史ある施設を見学することで歴史を感じることができた。
- ・旧齋藤家別邸の庭木・滝、光が緑にあたり美しく感激した。
- ・以前から行ってみたかった場所へ、ガイドの説明付きで行けたこと。お雛様もあり得した気分になった。
- ・何度見学してもよい、毎回新しい発見がある。
- ・近くなのでいつでも行けると思いながら、なかなか行けず、やっと行けて、館内のガイドの説明を聞くことができ良かった。
- ・どちらも初めて訪れたが、非常に良かった。これから文化財をどう活用していくのか知りたかった。
- ・動く市政教室に参加すると、すべてに説明者が館内を案内してもらえるのでうれしい
- ・新潟市を代表する名所「豪商の館」を訪れることができた。

各施設の意見・感想

【燕喜館】

- ・これまで個人で何度か訪れていたが、ガイドの説明があり理解を深めることができた。無料が魅力だ。館の造りから大正ロマンを感じながら、のんびり過ごしたい気分させられた。今度、枝垂桜の咲くころに訪れてみたい。
- ・成り立ちや、ゲストの迎え方等、具体的な説明が良かった。
- ・建物に施されている構造上の工夫や当時の建物の使い方
- ・豪商の邸宅は立派な造りだと感じた。齋藤家のものだとは知らなかった。
- ・入館無料と聞いたので、今度は一人で建物や庭をゆっくり楽しみたいと思った。
- ・市民が気軽に利用できる施設というのが分かって良かった。
- ・齋藤喜十郎氏はどんな人物だったのか、もう少し詳しく知りたかった。建物などは新潟の文化財として残してもらいたい。
- ・初めて見学した。館長の説明を聞くことができて良かった。
- ・私的行事を行うイベントスペースとしても使用できることは、よいことだと感じた。

【旧齋藤家別邸】

- ・大学の講義でこの旧齋藤家別邸近辺が紹介されていて、その講義に出てきた内容もより理解が深まった。
- ・新潟は、豪農だけではなく「北前船」の大きな力で、このような建物ができたことを知った。
- ・庭園が素晴らしく四季折々の彩、ぜひ秋の紅葉も見に行きたい。
- ・季節によってまた違う景色が見られるということなので、また来たいと思った。
- ・建物のこだわった造作や砂丘地形をうまく使った庭園の造作など見るところが多かった。季節により変わるといふ庭も、その時々で見たい。ガイドの説明が良かった。説明がないと見どころが分かりにくいと思った。

※いただいたご意見等は、広聴相談課でまとめて各見学施設や関係課・者へ伝えます。